

2026年8月吉日

関係各位

公益信託美原脳血管障害研究振興基金
運営委員長 荒木 信夫
受託者 みずほ信託銀行株式会社

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご厚情を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、公益信託美原脳血管障害研究振興基金は、脳血管障害に関する研究振興を目的に、文部（現文部科学）大臣の許可を得て1981年に設立されました。

爾来、国内外の方々より、近年脳血管障害の研究において目覚ましい業績を挙げておられる研究者（臨床、基礎研究のいずれも可）をご推薦いただき、研究費（1,000 万円）の助成を行って参りました。

このたび、2026年度研究助成金（美原賞）候補者の募集を行うことになりましたので、同封いたしました下記の書類をご参照いただき、貴殿より研究助成金（美原賞）候補者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、過去にご推薦をいただき、惜しくも受賞されなかった方の再度のご推薦も差支えはありません。

また、本基金は推薦者・被推薦者の個人情報を本基金選考助成実施のために必要な範囲において取扱い、その範囲を超えて使用することは一切ありません。

敬 具

（同封書類）

1. 公益信託美原脳血管障害研究振興基金の趣意書
2. 公益信託美原脳血管障害研究振興基金の概要
3. 2026年度研究助成金（美原賞）候補者の応募要項および推薦書

以 上

趣 意 書

本研究振興基金は、脳血管障害（脳卒中）に対する研究を振興するため、国の内外を問わず、すぐれた研究者に重点的な研究費助成及び補助を行なうことを目的とする。

衆知のように、脳血管障害とガンの両疾患は、我が国の死亡原因の首位を争うものである。しかし、ガンの研究に対する社会的関心は頓に高まりつつあり、その研究者も既に膨大な数に達しつつある。これに反し、脳血管障害の研究の重要性はややもすれば看過されがちであるとしても決して過言でない。

しかも、脳血管障害の研究においては、その成因、予防、治療、社会復帰のいずれも複雑な問題を内包し、基礎研究、臨床研究、或いは社会医学的研究のいずれも極めて忍耐強い努力を研究者に要求するものである。

この公益信託基金の委託者美原博は、既に財団法人脳血管研究所及び付属美原記念病院を設立し、多年に亘り脳血管障害の成因、診断、治療、社会復帰等の研究に努力を重ねてきたのである。しかしながら、この疾患の研究はもとより一研究組織のよくする所ではない。従って、美原博、国の内外を問わず、より広い規模において、この疾患の研究に立ち向かう英知を育成する必要を痛感し、この疾患に取り組むすぐれた研究者に重点的に研究費助成及び補助を行なわんと決意したのである。

玄に、公益信託美原脳血管障害研究振興基金を設立し、研究を奨励し、医学の進歩と人類の福祉に貢献することを念願する所以である。

1981年4月作成
美原博（故人）

「公益信託 美原脳血管障害研究振興基金」の概要

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 基金名称 | 公益信託美原脳血管障害研究振興基金 |
| 2. 目的 | 我が国において脳血管障害の基礎的、臨床的研究が急務であることに鑑み、この分野での研究者による研究に対し、助成を行い、もって医学の進歩と人類の福祉に寄与することを目的とする。 |
| 3. 事業 | 脳血管障害に関する基礎的、臨床的研究に携わる研究者の研究に対し、助成金の給付を行う。 |
| 4. 当初信託財産 | 3億円 |
| 5. 委託者 | (故) 美原 博 |
| 6. 信託管理人 | 古川 元久 (衆議院議員) |
| 7. 運営委員長 | 荒木 信夫 (埼玉医科大学名誉教授) |
| 8. 運営委員
(五十音順) | 池田 佳生 (群馬大学大学院教授)
菅 貞郎 (国際医療福祉大学市川総合病院 病院長・脳神経外科教授)
高尾 昌樹 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 病院 臨床検査部長)
長谷川 友紀 (東邦大学教授)
美原 盤 (公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院院長) |
| 9. 主務官庁 | 文部科学省 |
| 10. 受託者 | みずほ信託銀行株式会社 |

「公益信託 美原脳血管障害研究振興基金」
2026年度研究助成金（美原賞）候補者応募要項

1. 目 的

本基金は、我が国において脳血管障害の基礎的、臨床的研究が急務であることに鑑み、この分野での研究者による研究に対し、助成を行い、もって医学の進歩と人類の福祉に寄与することを目的とする。

2. 助成の対象

脳血管障害の基礎的、臨床的研究において目覚しい業績を挙げている研究者の研究。
個別かつ具体的な研究計画に対して、その実施を支援するために助成を行う。

3. 助成または顕彰件数・金額

研究助成金（美原賞） 1 件 1, 0 0 0 万円

4. 推薦方法

【研究助成金】

推薦者は、以下の「5. 提出書類」に記載の書類に必要事項を記載のうえ、下記の事務局あて送付してください。

5. 提出書類

(注意：2024 年度より推薦書に加えて、主要文献の要旨(Abstract)の提出が必要になります)

(1) 2026 年度研究助成金（美原賞）候補者推薦書

- * 候補者^{ふりがな}氏名欄には、必ず候補者の自署（サイン）および押印を、推薦者氏名欄には、必ず推薦者の自署（サイン）および押印をお願いします。推薦者の肩書に制限はありません。
- * 当基金ホームページ (URL: http://www.mihara.umin.jp/recommend_j.html) に様式ファイルを掲載しております。右の QR コードを読み込むと様式ファイルを掲載した基金ホームページが表示されます。



(2) 推薦書 5 ページ記載の主要文献の要旨(Abstract)

- * 主要文献の要旨の様式は問いません。

6. 募集期間

2026 年 8 月 3 日（月曜日）～2026 年 10 月 30 日（金曜日）事務局必着

7. 選考方法

本基金の運営委員会において決定します。

8. 研究助成金の贈呈

2027年2月（予定）

9. 問い合わせ先および推薦書送付先

〒100-8241 東京都千代田区丸の内1-3-3

みずほ信託銀行株式会社 ウェルスマネジメント推進部

信託ビジネス開発チーム

「公益信託 美原脳血管障害研究振興基金」事務局

電話 03-6631-7640（直通）

（注）【研究助成金（美原賞）受賞について】

1. 研究助成金（美原賞）は贈呈後の1年間に使用することを原則とし、使用期間が1年以上の場合は、研究の進捗状況に関する中間報告（書式は任意）を事務局あて提出してください。
2. 研究助成金（美原賞）受賞者は、研究成果報告書（経過と結果）および助成金の使用状況についての収支報告書（領収書等を添付）を提出してください。また、専門誌等に研究成果を発表する際は、“公益信託美原脳血管障害研究振興基金より研究助成金を授与された研究である”旨を記載してください。
3. 研究助成金（美原賞）受賞者の受賞記念講演抄録、写真、略歴ならびに業績集を当基金のホームページに掲載します。